



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（内線：5131）

担当者の所属・氏名 4W・新井梨央

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 看護部 4W 新井梨央

# 当院の心臓血管外科で胸部正中切開を伴う心臓手術を受けた方を

## 対象とした術後の痛みの管理に関する研究

### 1.研究の対象

2018年8月から2023年2月までに聖路加国際病院心臓血管外科にて胸部正中切開手術を行った方。

### 2.研究の目的・方法

現在当院では、胸部正中切開を伴う心臓手術を受けた方に対し術後の疼痛管理として自己調節静脈内鎮痛法（点滴から鎮痛薬を持続的に投与し、患者さんが痛みを感じたときに機械のボタンを押すことで追加の鎮痛薬を投与できる方法）を含めた疼痛管理規定を2021年8月より採用しています。今回の研究では、疼痛管理規定を導入した前後の痛みの評価を比較することで、当規定の有用性を検討することを研究目的としています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 性別、年齢、病歴、使用した鎮痛薬、血液検査データ、NRS（痛みの評価尺度）、食事状況、リハビリ状況、カルテ番号 等